

令和2年2月26日

国土交通省東北地方整備局

宮城県土木部道路課

台風19号により被災した国道349号丸森地区の 「山側への別ルートの詳細」が決定し、 3月から現地作業に着手します。

○台風19号により被災した宮城県丸森町内の「国道349号」（約14km）については、令和元年10月29日から国の権限代行により災害復旧事業を実施しており、現道の課題が大きい丸森町耕野～大張川張間の約8kmにおいては、「山側への別ルート」で本復旧を進めることとなりました。（令和元年1月30日公表済み）

○この「山側への別ルート」の詳細について、有識者を交えた『丸森地区防災対策技術検討会（以下、「検討会」）』を開催し、技術的課題への対応、施工時の配慮等を議論し、「山側への別ルートの詳細」を決定しました。（別添1参照）

○決定した「山側への別ルート」の詳細
区 間：宮城県伊具郡丸森町耕野不動～大張川張
延 長：6.0km
車線数：2車線
事業費：約300～350億円

○今後、現地での詳細な測量・調査を実施し、一日も早い本格復旧に向け事業を進めてまいります。

発表記者クラブ

宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 道路部 道路計画第一課長 舟波昭一
電話 022-225-2171（代） 内線4211宮城県 土木部 道路課長 千葉衛
電話 022-211-3150

国道349号丸森地区防災対策技術検討会

■委員（有識者）

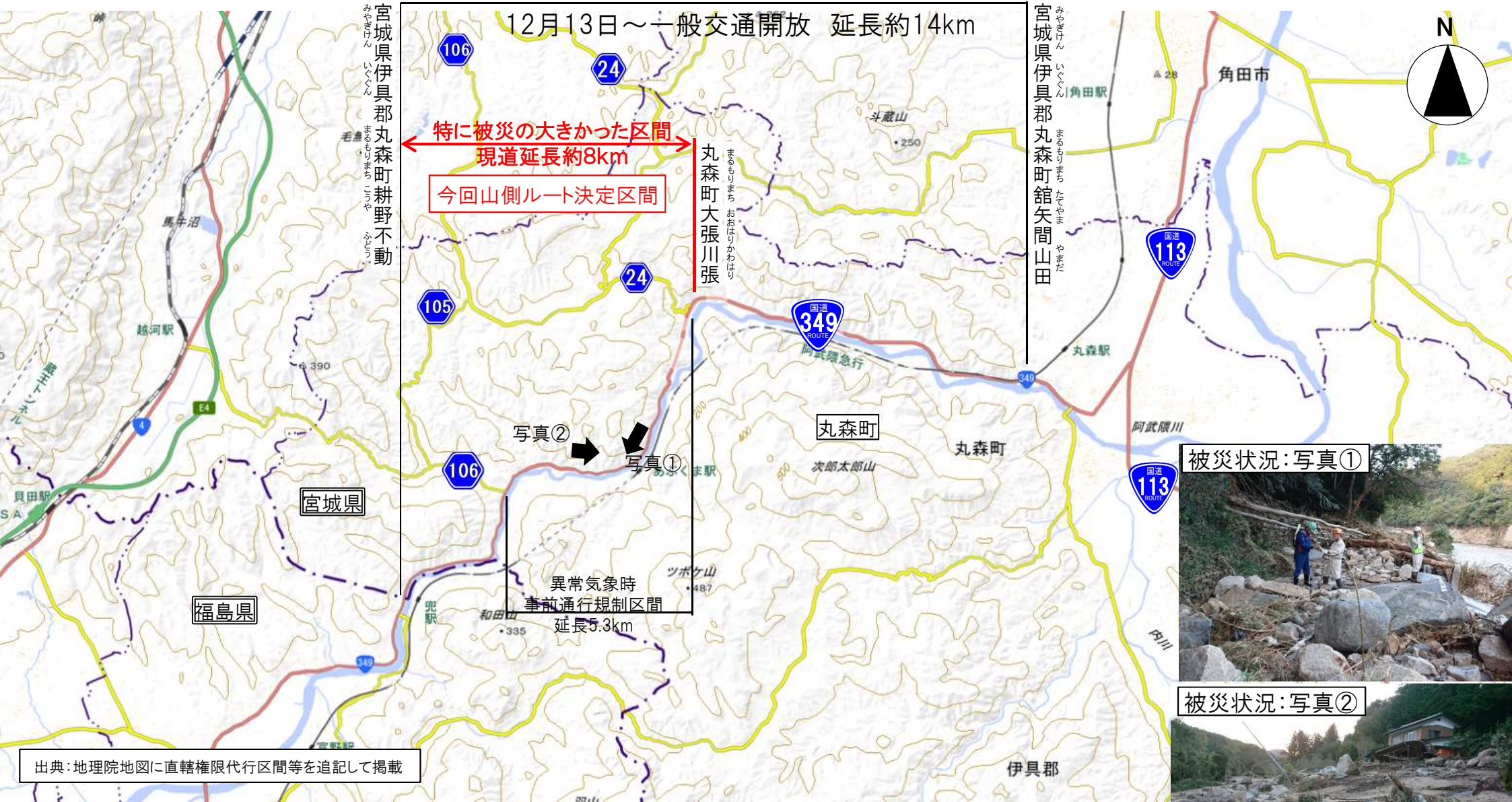
所 属 ・ 役 職	氏 名
東北学院大学 教授	飛田 善雄
東北大学 教授	京谷 孝史

■委員（道路管理者）

構 成
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所長
宮 城 県 土木部 次長
宮 城 県 大河原土木事務所長
福 島 県 土木部道路計画課長（オブザーバ）

国道349号丸森地区 山側への別ルート詳細について

国道349号直轄権限代行区間



被災状況:写真①



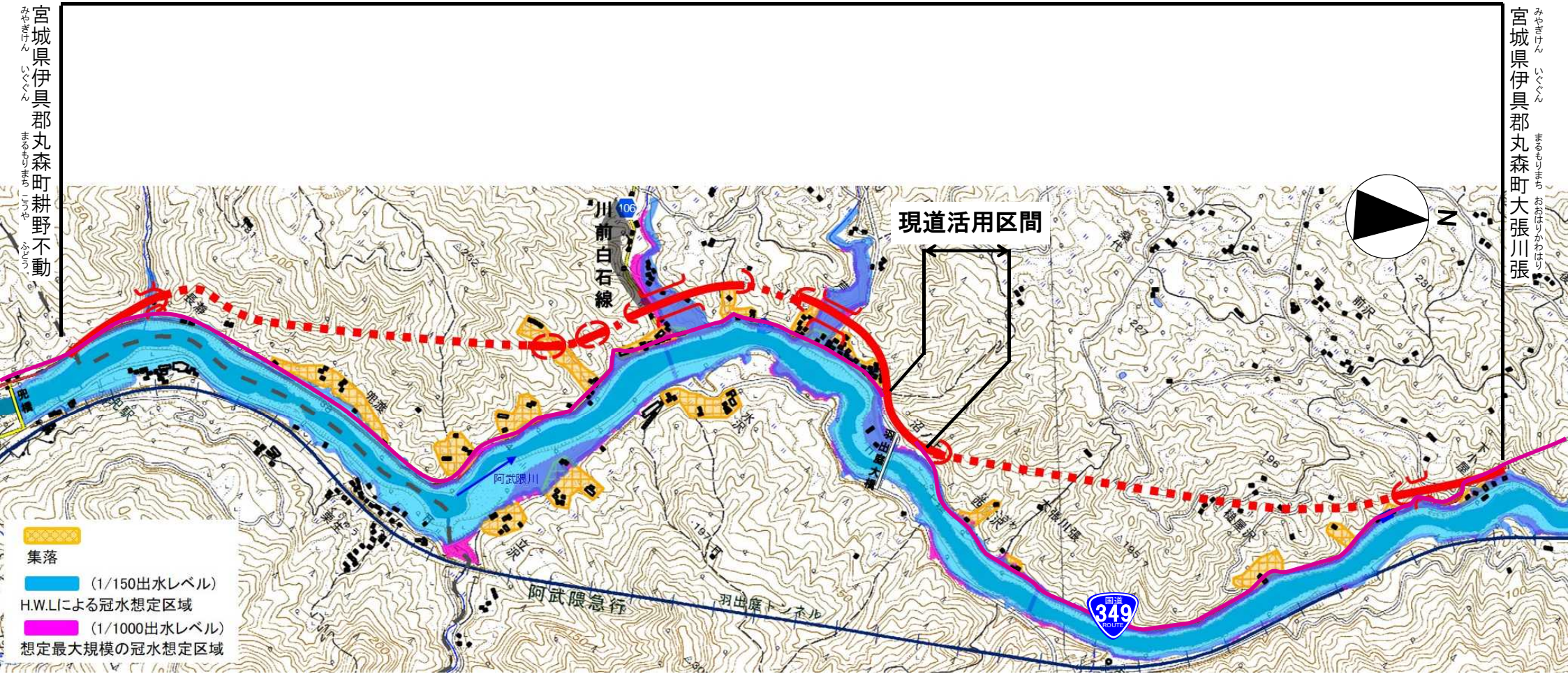
被災状況:写真②



出典:地理院地図に直轄権限代行区間等を追記して掲載

国道349号丸森地区 山側への別ルート詳細について

山側への別ルート 延長6.0km



宮城県伊具郡丸森町耕野不動

宮城県伊具郡丸森町大張川張

- 集落
- (1/1500出水レベル) H.W.L.による冠水想定区域
- (1/1000出水レベル) 想定最大規模の冠水想定区域

- 凡例
- 土工(切土・盛土)
 - トンネル
 - 橋梁

- 「山側への別ルート」の概要
- 区間: 宮城県伊具郡丸森町耕野不動 ~ 大張川張
- 延長: 6.0km
- 車線数: 2車線
- 事業費: 約300~350億円